

# 旧石器ハテナ館だより せんとうき 尖頭器



尖頭器とは、主に旧石器時代に  
に使われた狩猟具です。

旧石器ハテナ館  
(史跡田名向原遺跡  
旧石器時代学習館)  
神奈川県相模原市中央区  
田名塩田 3-23-11  
042 777 6371  
平成 28 年 3 月 10 日  
【第 30 号】

## ミニ展示

平成 28 年 1 月 23 日(土)～3 月 21 日(月・祝)開催

# 相模原の古墳群

～東原古墳・谷原古墳群～



今年度のミニ展示は、副葬品などから相模原の古墳時代について考えました。焦点を当てたのは、旧石器ハテナ館周辺にある東原古墳と谷原古墳群です。どちらの古墳も周溝を含め直径約 20m ほどの円墳が殆どです。

展示したのは、東原古墳から出土した馬具（兵庫鎖）や勾玉、耳環、刀子など、また、谷原古墳群の 1 号墳・2 号墳・3 号墳からは、直刀、鉄鏃、刀子、耳環、切子玉、管玉、勾玉（瑪瑙製）鏃先などです。これらの副葬品を比較すると共通しているものが多いことが分かります。勾玉は、東原古墳から出土した物（上の画像右）も谷原 2 号墳から出土した物（同、左）も瑪瑙（めのう）製で、赤みがかったオレンジ色をしています。透明感もあり、あまりの美しさに思わず見とれてしまうほどです。東原、谷原 1・2 号墳から各 1 点出土した耳環は、一部が金色や銀色に輝いていました。

しかし、副葬品はよく似ていますが、東原古墳は単独で見つかったのに対して谷原古墳群は現在 14 基が群集して存在しているという違いがあります。場所も東原古墳は田名原段丘にあり、それより低い位置にある谷原古墳群を見下ろせます。東原古墳からは、発掘による市内の出土品としては唯一の馬具（兵庫鎖）が発見されました。このことから、東原古墳の埋葬者が谷原古墳群の埋葬者より優位にあった可能性も考えられます。



また、東原古墳のすぐ傍からは 5 棟の住居跡が見つかりましたが、それが東原古墳を造った同時期の集落と考えられています。お墓である古墳と集落が近接して見つかることは非常に珍しく、貴重な成果と言えます。今回は、この集落から出土した壺や杯なども併せて展示しました。1 月 30 日（土）から 2 月 14 日（日）までは、館内に文化財保護ポスター展が併設され、大勢の方に足を運んでいただきました。

貴重な副葬品を間近に見られるミニ展示は、3 月 21 日（月・祝）まで開催されています。多くの皆様のご来場をお待ちしています。



# 連続講座

2月 6日(土)  
13日(土)



御堂島先生

## 旧石器・縄文時代の石器

第1回 「実践！石器を作ってみよう」

第2回 「実験！石器を使ってみよう」

大正大学教授 御堂島 正 氏

連続講座の第1回目では、御堂島先生に黒曜石から剥片を取ったり、石鏃(矢じり)を製作したりする様子を間近に見せていただきました。剥片を作るには、直角に近い角を見つけるのがコツです。そして、衝撃を均等に伝えるため、角を丁寧にならします。次に、黒曜石を75度に傾け、手前中央辺りを狙って別の石を使いふりおろします。最初は空振りの目立った参加者の皆さんですが、何度かチャレンジするうちに「カチャリ」といい音をさせ、薄い剥片を取っていました。5千年前の本物の石鏃を見本に、押圧剥離法で形を整えて行きます。割れにくい部分もあり苦労しましたが、世界でたった一つのオリジナル石鏃が出来上がりました。



石鏃作りに励む参加者の皆さん  
黒曜石を加工する「シャリシャリ」「ブツッ」という音だけが響きます



完成した石鏃

第2回目には、作った石鏃を弓矢の先につけ試し撃ちを行いました。参加者の皆さんはすぐコツをつかみ、発泡スチロール製の動物の的を勢いよく射抜いていました。実験として、緩衝剤を巻いた動物の骨にも矢を放ちましたが、命中すると割れ口から内側に向かって衝撃剥離痕が出来ました。試射に先だって行われた黒曜石による鹿角削りでも、片面と両面を使った場合では痕の出来方が違っていました。2回の講座を通し、石器の作り方だけでなく使用痕から何に使われたかなどの貴重な情報を得られることも学べ、参加者の皆さんに大変喜んでいただきました。



### 平成28年度 主なイベントのスケジュール

月	定例体験教室	イベント
4	勾玉作り	
5	土器作り	講演会
6	黒曜石で石器作り	文化財探訪
7	弓矢作り	夜の生き物観察会
8	勾玉作り	八瀬川探検、講演会
9	(ハテナ館まつりのためお休み)	ハテナ館まつり
10	河原石で石器作り	文化財探訪
11	埴輪作り	講演会
12	黒曜石で石器作り	バスツアー
1	土器作り	ミニ展示
2	編布作り	連続講座
3	弓矢作り	講演会

日程は変更になることがありますので、市の広報やHPで確認して下さい。